

待ちに待った 2 学期が始まりました！

2021.10.6

8月の夏休み、そして新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言、2か月余りの休校が明けようやく開校となり2学期が始まりました。あまりにも長い間のお休みでしたので出席率を心配しましたが、1名の欠席のみで、皆さん元気に登校されました。

9月の欠講分を補う必要があり、教務部が中心となり講師や教室等の調整を行い、少々タイトになってしまったかもしれませんが、年初に計画していた学習テーマは、ほとんどカリキュラムに組み入れることができました。

私たちの日本近現代史科には、「激動の時代を新しい視点から学ぶ」という副題が付記されていますが、これまでの1学期の講義では、①19世紀の世界 ②開港と貿易 ③幕末の政局 ④明治維新と文明開化 ⑤元気よく活動するには（共通講座）⑥自由民権運動 ⑦憲法と帝国議会 ⑧日清戦争と朝鮮の近代化 について学びました。

今日から始まった2学期（12月22日まで）は、「東アジアの危機と義和団戦争」から始まり、「世界恐慌から昭和恐慌へ」計9回の講義が予定されています。

原田敬一講師、島田茂生講師の2名が連携を取る中で、新しい視点で幅広い講義を展開されています。

授業風景：ナムのひろば文化会館



本日の学習テーマは

「東アジアの危機と義和団戦争」

（原田敬一講師）

- 日清戦争後の東アジア情勢
- 義和団の誕生と拡大
- 清の宣戦と8ヶ国連合軍
- 北京占領と連合軍の掠奪
- 日本にも汚点
- ジャポニズムから中国正統美術へ
- 死傷者と賠償金



感染者数の急激な減少が見られていますがその原因が明確には解明されていないようです。ONCCにおいても大阪府からの要請に基づき感染再拡大防止のため、緊急事態宣言解除後も引き続き、感染対策の徹底に取り組んでいます。これまでの消毒、検温についても、受講生皆さん、徹底して取り組んで頂いています